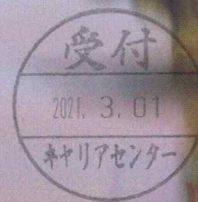


WAKO'S[®]

WAKO CHEMICAL

<http://www.wako-chemical.co.jp>



潤滑油は、それはいわば 人と社会、人と会社を結ぶ 架け橋みたいなもの。

代表取締役

川邊 家光



1972年の創業以来、40年以上に渡って潤滑油を主としたケミカル製品の総合メーカーとして着実に歩みを進めてきました。国内外に多くの競合メーカーが存在する競争の激しい市場で、弊社が勝ち残ってきた理由は、「技術力」と「人間力」を磨き続けてきたからだと言っています。

継続的な研究開発への投資とモータースポーツへの支援が続けてきた成果が、「技術力」となって実を結び、高性能な製品を生み出すことに繋がりました。また、もうひとつのキーワードである「人間力」、それは弊社の最大の強みです。弊社は、研究開発から販売、営業まで、すべて自社で一貫して行う姿勢を貫いています。それは、お客様と対面する営業部門と、その声を生かす製品開発部門の両部門を併せ持たなくては、お客様の本当のニーズを満たす商品はつくれないと考えているからです。しかし、そのメリットを生かすも殺すも社員の「人間力」次第です。お客様の抱えている問題を機敏に察知し、解決策を提示するには、コミュニケーション力、創造力、提案力、忍耐力、交渉力など、あらゆる「人間力」が求められます。

弊社では、この「人間力」を養い、社員一人ひとりが“コンサルタント”になれるよう、研修制度やモチベーション喚起、福利厚生など、さまざまな面から支援を行っています。大手企業が宣伝や広告にかかる費用を弊社では、すべて研究開発や人材教育に注ぎ込んでいます。また、自然災害や事故など不測の事態に見舞われた場合にそなえ、キャッシュをストックしていることも、社員が安心して働ける環境を提供するための重要な施策です。環境活動に注力しているのも、社員の子どもたちが成長する次世代まで、事業を継続して成長させていくために欠かせない投資だと考えています。

私は「会社は人」だと思っています。そう考えるからこそ、社員には最良の就業環境を提供したい。その一環として、営業社員のサービスのレベル向上を図り、業務の「量」から「質」へ転換する事によって、一日の業務を余裕をもって終える。その結果、家族との時間、趣味の時間など、リフレッシュできるより多くの時間を提供できる環境を、社員一人一人に提供したいと考えています。社員の気力が充実し、仕事の能率が上がれば、営業日数が少なくてもお客様に喜ばれる仕事が必ずできるはずだと、私は信じています。



概要

商号 株式会社 和光ケミカル
所在地 〒250-0875 神奈川県小田原市南鴨宮1-1-1
電話 0465-48-2211
創業 昭和47年5月
設立 昭和51年11月11日
代表者 代表取締役 川邊 家光
年商 190億円
従業員数 550名
営業所数 30営業所

事業内容 ・自動車用エンジン油、ギヤ油、ATF、ブレーキフルード、その他潤滑油の開発、製造、販売。
・自動車用各種潤滑油、燃料、冷却水等の添加剤の開発、製造、販売。
・建設及び特殊車輛用各種グリース及び各種潤滑油添加剤の開発、製造、販売。
・工業用各種グリース及び各種潤滑油添加剤の開発、製造、販売。
・ガソリンスタンド用ケミカル商品の開発、製造、販売。
・2輪用各種潤滑油及び各種エアゾール、ケミカル商品の開発、製造、販売。

販売先 ・自動車ディーラー、自動車修理工場
・建設会社及び建機リース会社
・フォークリフト販売会社
・2輪販売会社、タイヤショップ販売店
・その他、上記以外の工場を含む法人顧客約90,000社

地域未来牽引企業

当社は、経済産業省より、地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれる地域経済のバリューチェーンの中心的な担い手、及び担い手候補である企業として経済産業省より「地域未来牽引企業」として選定されました。

モータースポーツの世界で磨かれた最高品質の製品を、そのまま市販。だからこそ、WAKO'S製品には価格を超えた性能が存在する。

驚きを創る。

SURPRISE

コストに妥協せず、最高の品質を追及するWAKO'Sブランド。

当社は、潤滑油を中心に自動車および各種機械に関わるケミカル製品を開発・製造・販売する総合メーカーです。特に、自動車および二輪車の領域でWAKO'Sはトップブランドとして認識されており、モータースポーツの世界から整備工場、ディーラー、専門店まで、幅広い支持を得ています。シビアな性能を求めるプロフェッショナルから支持されている理由は、製品の品質だけではなく、日々レースの現場や全国の整備工場、ショップなどに、当社の営業担当者および技術者が直接足を運び、現場の声に耳を傾け、より使いやすい製品を目指して改良を続けてきた成果だと自負しています。コストに妥協せず、最高の品質を追及するWAKO'Sブランドは、信頼の証として全国的に認知されています。

4CR-SR 4サイクル エンジンオイル

過酷なサーキットの現場で鍛え上げたSUPER-QUALITY。極限のテストフィールドであるエンジンオイルをそのまま市販しました。実験で作成したサーキット品質の4輪専用Full Syntheticエンジンオイルです。第二世代のSynergy FMテクノロジーを採用し、高温下でも油膜を保持しながらフリクションを抑え、エンジンの力を最大限引き出します。



F-1

洗浄系燃料添加剤

燃料に添加するだけで燃焼室・吸塵室バルブ・インジェクターなどに堆積したカーボン・ワニス・ガム質などを除去し、新車時のエンジン性能を取り戻します。また燃料の酸化劣化や燃料タンクの腐食を抑制し、潤滑性を高める事が可能で、燃料に必要な性能を全般に引き上げる事が出来ます。

従来型・近年型のエンジンやこれからのエンジンにも最適な洗浄系燃料添加剤とは何か?を追及し、当社独自の市場フィードバックや、蓄積されたノウハウの中から研究を重ねた結果、《高い洗浄性能、より良い使い勝手、高い安全性、低環境負荷貢献、保管管理性》を達成した改良を加えています。[F-1を使用する全てのエンジンのこれからの10年の為に]F-1はこれからも最善の選択肢で有り続けます。



サーキットは、厳格な走る実験室。

WAKO'Sは、長年モータースポーツ活動のサポートを続けており、その支援範囲は、ロードレースだけではなくスーパーGT、ドリフト、ジムカーナ、ラリー、さらにはモーターボートまで、あらゆるカテゴリーに及んでいます。WAKO'Sは、エントリークラスからトップクラスまで最適なレーシングオイルを提供し、レース後のオイルを回収して、その変性や組成データを自社の研究室で徹底的に分析しています。この長年に渡るモータースポーツ活動の支援で蓄積したデータとノウハウこそ、WAKO'S製品の高性能と高信頼性を支える源です。潤滑油メーカーの中で、自社内に研究開発設備と研究者を有し、分析から製品開発まで一貫して行える企業は、国内ではWAKO'Sだけです。また、2007年には、WAKO'S独自開発の分析車両「モバイルラボ」を稼働し、レースの現場で使用油の分析を行える環境を整え、サポート体制をいっそう充実させています。



WAKO'S
SUPER-QUALITY



MANPOWER



営業推進課

野上 剛

Tsuyoshi Nogami

乗り越えて掴んだ大きな成長

—— どのような仕事をしていますか？

担当地域の法人顧客、約150件を定期訪問して使用している商品のフォロー、顧客に合わせたサービスを行っています。新卒が所属する営業推進課は、社会人1年生からのスタートの場として仕事の基本を中心に習得していきます。顧客からの信頼の作り方や、商品の説明方法、一日の行動予定の立て方など最初の1年は毎日が覚えることだらけでした。また、担当地域で新規開拓も行っています。

—— WAKO'Sに入社して「一番成長した事」を教えてください

入社以来「自分で考え解決する力」が一番成長しました。

学生の頃は与えられたことをこなすことばかりでしたが、WAKO'Sに入社して社会人となり営業活動をする、経験のない失敗やつまづきといった壁があり、それを乗り越える為には自分で考えて行動をすることが必要でした。

最初の壁は「先輩から担当を引き継いだお客様に心を開いてもらえない」といったものでした。お客様に心を開いてもらう為に何をしたら良いのかたくさん悩みました。上司や先輩に相談しつつも自分なりに考え抜いた結果が「お客様の事をもっと知るために、もっと会話の機会を増やす行動をしよう」です。お客様へ質問を多くしたり、お昼ご飯をお客様の事務所で食べたり、先方が忙しくない時間を見計らって訪問して世間話を交えた会話を増やしたりと試行錯誤しました。また、お客様との距離を感じた時は、何が自分に足りないのか悩み考えました。その時は、営業所の先輩や同期に同行させてもらい、自分に足りない点を見つけようと思いました。

まだまだたくさんエピソードはありますが、「自分で考え、行動する習慣」がついた事で、今は、どんな困難があっても乗り越えられる力が身につきました。



営業部

大庭 宏介

Kosuke oba

「“大庭”を買ってるんだよ」の一言に胸を打たれた

—— どのような仕事をしていますか？

新卒のみが配属される営業推進課での教育を終え、現在は自分の担当地域で法人顧客へのルート営業と新規開拓が主な仕事です。これまで受けた多くの教育研修のもとで営業スキルと仕事の幅が広がりました。担当先では、お勧めの商品や新商品の説明をデモンストレーションしながら提案し、お役に立てる商品を購入頂いています。また商品を通してアフターフォローに徹します。

WAKO'Sの営業は法人営業(B to B)ですが、私は担当法人に商品を売上げて届けるまでにとどまらない、B to B to C営業だと考えています。法人顧客にはその会社のお客様が存在します。そのお客様へWAKO'S製品でサービスや販売を行う場面を見据えた細かなフォローまでが大切な仕事だと考えています。

—— WAKO'Sに入社して「一番感動した事」を教えてください

お客様からふとした時にかけられた言葉です。いつもお世話になっている担当法人の社長様から、「俺はWAKO'Sの商品が良いからというだけで買っているのではない。【WAKO'Sの大庭の商品を気に入ったから】買っているんだよ。」と言われた事です。この一言に胸を打たれてずっと心に留まっています。

私は社会にでてから、WAKO'Sブランドは認知度がかなり高く、なお伸び続けていると知り、現在では周辺の業界では知らない人はいない位だと感じていました。実際に営業中にお客様からかけられるお褒めの言葉として「WAKO'Sの商品は本当に質が良い」が一番多いです。新人時代は特に、「自分はWAKO'Sのブランド力を糧に営業活動をしているという面がある。だからその良さを徹底的にお伝えしよう!」と思っていました。しかしその社長様の言葉でお客様がWAKO'Sの商品の良さだけでなく、「担当者の大庭がよいから=自分という人間を良いと感じて頂けて」お取引していただけるのだと思うと本当に嬉しいです、やりがいがあります。

人が創る。

優れた製品を世に送り出すのは人。
WAKO'Sの社員なら仕事を通じて最大の成長ができる。



技術部

田端 雄太

Yuta Tabata

自らのスキルを伸ばす「チャレンジを感じる瞬間」がある!

—— どのような仕事をしていますか？

入社から2年目までは、自社商品や実験業務に関わる知識の習得をテーマに取り組んでいました。徐々に先輩達の業務補助をしながら、開発製品の試作品を検討するうえでのノウハウやポイントを伝授してもらいました。知識が増えていくことが楽しく、振り返ればこの2年間はあっという間でした。自信が付き始めた3年目からは開発担当となり、製品開発の現場である各地のサーキットに連れていってもらい、レースの最前線で試作品の提案から考察・次期提案品の検討を体験することができました。これまで勉強したことを基に、自分の考えを盛り込んだ試作品もプロフェッショナルの方々に評価していただくという貴重な経験をすることができました。

—— WAKO'Sに入社後「チャレンジを感じる瞬間」を教えてください

和光ケミカルの技術部は新商品の開発だけでなく、時代の変化や現場の要請に合わせた既存商品の改良も定期的に行います。部署の壁を越え、営業部門と連携して市場の反応やマーケット動向などを多く取り入れ、さらに近年は市場のニーズを創る商品開発が増えてきています。この開発・改良に必要なのは単に「モノを作るスキル」だけではありません。何を作ってみたいか、どんな内容の商品に作りあげたいかなど、常日頃から想像情報を集めに行くフットワークの軽さが求められます。私はその答えを、自分の好きなモータースポーツの現場で探したいというテーマを持ち、日々サーキットへ足を運んでいます。技術部はモータースポーツのかかわりも深く、この特殊な環境で、時間と戦うプロが求める物が少しずつ見えてきて、より商品開発のヒントとなりました。こうした部分に対し会社が寛大なのは、当社が[自社開発・自社販売のメーカー]だからこそです。経験値の少ない私には、まだ現場で起きていることと未来の商品が結びつかない状態ですが、これからも多くの意見をもらいながら想いを形にしたいと考えています。バイク好き・レース好きの一人として、現場の

皆様に感謝されるものを作りたいというのが、日々意識している「私のチャレンジ」です。



モータースポーツ事業部

福富 義

Tadashi Fukutomi

仕事が自分の夢をかなえる・自分の夢を育てる

—— どのような仕事をしていますか？

中途採用として入社し、採用地の営業所で地域担当営業としてスタートしました。

3年目からは希望を出していたモータースポーツ事業部に異動し、レース活動をしているショップ様などを専門に担当しています。営業活動をしなが、各バイクレースやモータースポーツ業界のイベントなどで、WAKO'Sのオイル類やケミカル製品の相談や普及活動をしております。

—— WAKO'Sに入社後「かなえた夢、今後かなえたい夢」はありますか？

バイクを通して知った和光ケミカルに入社して、小さなころからの夢がかなえられ、さらに大きな夢をもつ事が出来ました。

私は自他共に認めるオートバイ好きです。幼い頃にテレビで見た、「バリ・ダカールラリー」略称『バリダカ』で1台のバイクが砂漠を延々とひたすら走っているのを見てバイクレースに魅せられ、「いつかは自分も走ってみたい!」とずっと夢を見ておりました。しかし大人になり、サラリーマンでは休日の調整が上手く行かず、夢を断念しておりました。

和光ケミカルに入社後は、地域担当の一般営業で働きながら、休日はお客様と好きなバイクに乗ったり、レース活動をしたりと、公私ともに大好きなバイクに関わるやりがいを感じる事が出来ました。と同時に、社内には様々な活動や部署がある事を知り、なかでも「モータースポーツ事業部」と言う存在は、幼いころからの大好きなバイクとレースへの夢を仕事に活かせる自分に合った部署だと思い、異動希望を出しました。

その願いが異動後の1年目、レースに関わるお客様や業界に深く関わりをもつ仕事にやりがいを感じながら、念願であった日本国内のラリーに出場する事が出来ました。ラリーに出場する事で仕事の中でも大いに活用出来る事が沢山あり、本当に出場して良かったと思います。

次なる夢、ステージは海外ラリー出場です。とても高い夢ではありますが、絶対に実現したいと思っています。

WAKO'Sが誇る技術力の高さには、裏付けがある。

当社は、常にトップレベルの製品を生み出すために研究開発への投資は惜しみません。高度な研究開発を行うための分析機器や実験設備の導入はもちろん、貴重なデータを収集するためのモータースポーツ活動のサポート、技術者のスキルを高める研修・教育など、あらゆる面から技術力を向上させるための取り組みを進めています。

膨大なデータと職人技術の融合から生まれるWAKO'Sの独創性。

エンジンオイルなど潤滑剤の開発には、分子構造レベルでの設計力や化学原料の配合力などの技術が求められます。例えば、100%化学合成オイルの場合、主成分となるエステル分子構造を、求められる性能に合わせて設計し、さらに性質の異なる原料と添加剤を最適な比率で配合して製品を開発します。配合が適切でなければ、求められる性能を発揮することはできません。開発の際に何より難しいのは、原料が化学物質であるため温度や使用環境によって組成が変化してしまうことです。つまり、どれだけ高精度な装置を揃えても、あらゆる使用条件における組成変化のデータを参照できなければ、最適な配合率を導き出すことはできないのです。また、どれだけデータが豊富にあっても、目に見えない分子レベルの融合が引き起こす化学反応を読み解く経験や知識がなければ、製品を完成させることはできません。当社には、過去20年以上に渡ってレースの現場から直接収集してきた膨大な分析データと、職人技を持つフォーミュレーター（配合を行う技術者）がいます。この2つの要素と最先端の研究設備を備えた施設が融合することによって、WAKO'Sの独創的な製品が開発されているのです。

最先端の分析技術を現場で発揮する「モバイルラボ」。

最先端の分析機器と当社が誇る技術力を結集して開発した「モバイルラボ」は、あらゆる現場で即座にオイルを分析できる移動式の実験室です。現場で迅速に分析結果を提示できるモバイルラボは、エンジントラブルの要因を即座に特定しなければならないレースの現場などで、その有用性が高く評価されています。



次世代に持続可能な社会を引き継ぐために、私たちにできること。

次世代に持続可能な社会を引き継ぐことは、現代の企業に科せられた社会的責任です。当社は、環境汚染のリスクを伴う化学薬品を扱う事業者として、その責任を十分に自覚し、環境への配慮を最重要視した事業活動を行っています。具体的な対策としては、潤滑剤の性能を極限まで高性能化することによって、車両および機器類の高寿命化や高効率化をはかると同時に、廃棄物の少量化、省資源化、使用済み容器の回収など、環境負荷の低減、汚染の予防に積極的に取り組んでいます。



本社ISO14001 認証取得



EMS 512366/ISO 14001:2004

●環境活動の一例

- ・使用済み容器の回収を実施
- ・生分解性の環境優先油処理剤など環境に配慮した製品の開発
- ・潤滑剤による機器の高効率化を導き省資源化に貢献
- ・燃料による影響を低減する添加剤技術により大気環境の改善を推進
- ・国際標準の環境マネジメントシステムISO14001認証を取得

NEXT WORLD

未来を創る。

独創的な技術と未来を見据えた先見的な視線。WAKO'Sには、時代を超えて成長を続ける可能性が存在する。

WAKO'Sには溢れ出るパワーと、製品群がある。

WAKO'Sには、潤滑油を中心に自動車および各種機械に関わるケミカル製品が、数多くラインナップされています。その幅広い製品群は、各専門分野のさまざまなニーズに応えた結果であり、開発において妥協しないというWAKO'Sの理念の現れでもあります。

- 添加剤
 - ・エンジン用
 - ・ギヤー用
 - ・バッテリー用
 - ・燃料用
 - ・カーエアコン用
 - ・ラジエーター用
- エアゾール
 - ・潤滑系
 - ・クリーニング系
 - ・ブレーキ&シャシー系
- エンジンオイル
 - ・4サイクル用
 - ・2サイクル用
- フォークオイル
- ラジエータークーラント
 - ・ラジエーター冷却液
 - ・クーラント
- オートマチックトランスミッションフルード
- ギヤーオイル
- ボディーケア
 - ・コーティング剤
 - ・ワックス
 - ・コンパウンド
 - ・保護つや出し剤
- グリース
 - ・多目的グリース
 - ・粘着グリース
 - ・モリブデングリース
 - ・極圧グリース
 - ・建設機器用グリース
 - ・ベアリンググリース
 - ・給油専用グリース
- 特殊メンテナンス
 - ・ジョイントグリース
 - ・ネジ固着剤
 - ・メタルコンパウンド
 - ・組付けペースト
 - ・エアフィルターオイル
 - ・フィルタークリーナー
 - ・燃料タンク錆除去剤
 - ・燃料タンク内面塗料
 - ・吸気系洗浄システム
 - ・空間浄化持続システム
 - ・エコリフレッシュキット
- クリーニング
 - ・油処理剤
 - ・脱脂洗浄剤
 - ・ハンドクリーナー
 - ・鉄粉除去剤
 - ・ペーパータオル
- ガラスクリーナー
- 油膜取り

WAKO'Sには人と人を結ぶネットワークがある。

全国に営業所を配置しているWAKO'Sでは、整備工場、ショップなどに、営業担当者および技術者が直接足を運び、現場の声に耳を傾けながら、より使いやすい製品を目指しています。

海外特約店

- 台湾
- 中国(上海・北京)
- 中国・香港(広東省)
- 韓国
- マレーシア
- タイ
- ベトナム

- 本社
- 営業所
- グループ会社

(株)北海道ワコーズ

所在地 北海道札幌市白石区
営業範囲 北海道全域
電話番号 011-874-1706

(株)和光ケミカル

所在地 神奈川県小田原市
本社 電話番号 0465-48-2211





WAKO CHEMICAL

潤滑油の総合コンサルタント
株式会社 和光ケミカル
神奈川県小田原市南鴨宮1-1-1
TEL: 0465-48-2211

本社ISO14001 認証取得



EMS 512366/ISO 14001:2004

株式会社和光ケミカル本社は、ISO14001の認証を取得しました。
認証登録機関 BSIグループジャパン株式会社 認証番号 EMS 512366
製造メーカーおよび販売会社の社会に対する責任として、環境に対する
影響を管理し、次世代に良い環境を相続する役割を果たします。



地域未来牽引企業

経済産業省より、地域内外の取引実態や雇用・売上高を勘案し、
地域経済への影響力が大きく、成長性が見込まれるとともに、
地域経済のバリューチェーンの中心的な担い手および担い手候補
である企業として「地域未来牽引企業」に選定されました。